

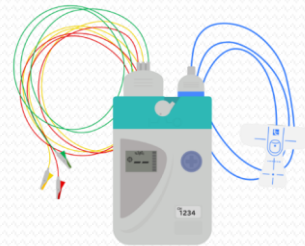
いつも、インシデント報告ありがとうございます

2024.12.24

京大病院医療安全情報145

【送信機の電池切れにご注意】

送信機モニタの電池切れによって、セントラルモニタに生体情報が送信されなかった当院事例を2つ紹介します。電池切れにより患者の状態変化に気付かなかった他院事例も報告されています（事例③）。ご注意ください。



事例① 入院した患者に送信機モニタ装着。2時間後、セントラルモニタに「電波切れ」と表示されていることに気付く。

➡ 送信機装着時に液晶画面を見なかったため、既に電池が消耗しきっていたことに気付かなかった（はじめから画面は真っ暗だった）。

事例② 看護師はセントラルモニタで受持ち患者の生体情報を確認していたが「送信機電池交換」表示に気付かなかった。別の看護師が表示に気付いた直後に「電波切れ」となった。

➡ 送信機電池交換は、約2時間前からセントラルモニタに表示されていた。

事例③（他院） 夜間、看護師は患者に睡眠導入剤を投与後、呼吸抑制が生じるおそれがあったため、SpO₂の値や呼吸状態に注意していた。しかし、送信機の電池の残量表示は確認していなかった。数時間後、看護師がセントラルモニタの画面で「電波切れ」の表示に気付き訪室したところ、患者の呼吸が停止していた。

➡ 「電池交換」の表示がされる際、セントラルモニタから20秒に1回「ポン・・・」というアラーム音が鳴るが気付かず、『電波切れ』の表示にも気付くのが遅れた。


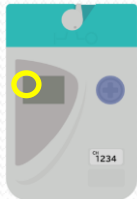
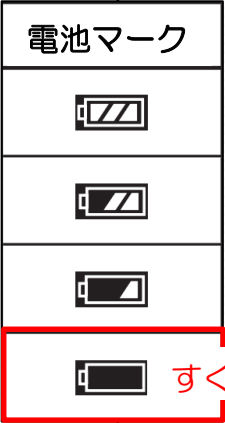
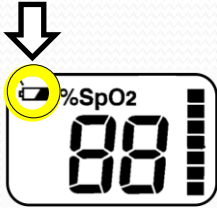
インシデント報告に基づいた対策です

京大病院医療安全情報145



送信機

【電源を入れたとき、電池マークを見る】

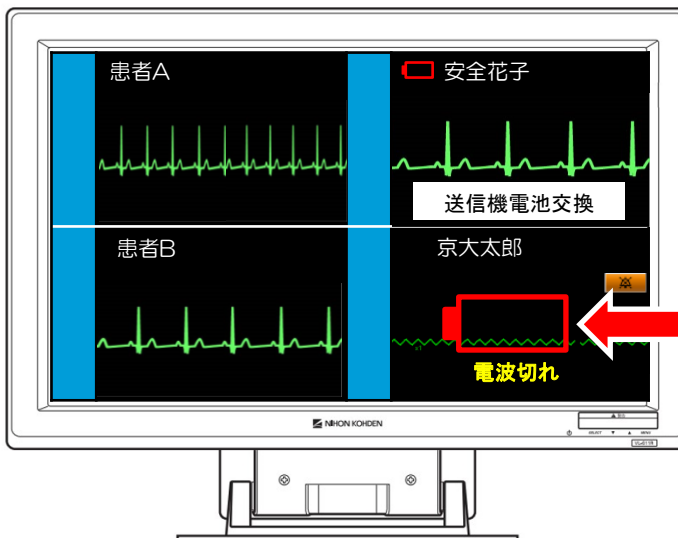
ZS-630P	ZS-530P	ZS-930P
		
<p>電池マーク</p>  <p>すぐに交換</p>		<p>このマークを見たらすぐに交換する（電池交換が必要となったとき初めて表示される）</p> 

日本光電 取扱説明書より抜粋



セントラルモニタ

【「送信機電池交換」と表示されたら電池を交換する】



京大病院は、20秒に1回の「ボン」アラームが鳴らない設定です。

- 完全に電池が切れた状態
- アラームが発生する
- 無線のベッドサイドモニタのバッテリー切れも同様に表示される